



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 近鉄グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9041 URL <https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 若井 敬
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 近藤 秀和 TEL 06-6775-3465
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,313,883	0.8	72,333	6.5	68,744	2.7	40,439	△3.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 58,162百万円 (16.7%) 2025年3月期第3四半期 49,845百万円 (△17.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	212.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	2,580,603	662,004	22.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 584,836百万円 2025年3月期 544,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	190,662,061株	2025年3月期	190,662,061株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	510,730株	2025年3月期	491,165株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	190,160,258株	2025年3月期3Q	190,175,485株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる仮定等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は T D n e t で同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

第3四半期連結累計期間における当社グループの経営環境につきましては、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加もあり、国内経済は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価の高止まりや金利上昇に加え、米国における関税措置をはじめとする通商政策の不確実性、さらには中国をはじめとする訪日客の動向が国内の経済活動や消費活動に及ぼす影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な情勢となっております。

このような状況のもと、当社グループでは、前年に開催された大阪・関西万博等による旅客・消費需要やインバウンド旅客の増加による運輸業、流通業やホテル・レジャー業の増収に加え、不動産業においてマンション販売が増収となったため、国際物流業での減収を差引き、営業収益は前年同期に比較して0.8%増収の1兆3,138億83百万円となり、営業利益は前年同期に比較して6.5%増益の723億33百万円となりました。

営業外損益で金利の上昇に伴い支払利息が増加しましたが、経常利益は前年同期に比較して2.7%増益の687億44百万円となりました。

特別損益で近鉄百貨店名古屋店閉店に伴う受取補償金を特別利益に、また名古屋店閉店に伴う店舗閉鎖損失等を特別損失にそれぞれ計上し、非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等の増もあり前年同期に比較して3.4%減益の404億39百万円となりました。

各報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

①運 輸

鉄軌道業で大阪・関西万博開催に伴う旅客の増加や前年2月に実施したダイヤ変更による名阪特急増発効果に加え、インバウンド需要も堅調に推移したため、運輸業全体の営業収益は前年同期に比較して5.0%増収の1,729億47百万円となり、営業利益は前年同期に比較して9.9%増益の305億30百万円となりました。

②不動産

不動産販売業で首都圏や近畿圏において高価格帯のマンション販売が進捗したほか、新築賃貸マンションの一棟売却等もあり、不動産業全体の営業収益は前年同期に比較して16.1%増収の1,245億35百万円となり、営業利益は前年同期に比較して24.7%増益の119億28百万円となりました。

③国際物流

国際物流業で、取扱物量は増加したものの、市場競争の激化に伴い販売価格が低下したため、営業収益は前年同期に比較して7.6%減収の5,600億1百万円となり、営業利益は前年同期に比較して19.6%減益の78億70百万円となりました。

④流 通

百貨店業で前年好調であった免税売上の反動はあったものの、大阪・関西万博のオフィシャルストアが好調に推移したほか、ストア・飲食業においても国内観光客やインバウンドによる人流の増加が駅ナカ店舗の売上に寄与したこと等もあり、流通業全体の営業収益は前年同期に比較して6.7%増収の1,696億28百万円となり、営業利益は前年同期に比較して34.9%増益の59億99百万円となりました。

⑤ホテル・レジャー

ホテル業で宿泊、料飲部門とも前年を上回り堅調に推移したほか、旅行業で海外個人旅行の取扱いが増加したため、ホテル・レジャー業全体の営業収益は前年同期に比較して7.7%増収の2,892億4百万円となり、営業利益は前年同期に比較して3.6%増益の143億52百万円となりました。

⑥その他

その他の事業全体の営業収益は前年同期に比較して6.7%増収の358億84百万円となり、営業利益は前年同期に比較して14.0%減益の20億72百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産合計は、前期末に比較して733億48百万円増加し、2兆5,806億3百万円となりました。これは、現金及び預金が減少した一方で、棚卸資産や有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債合計は、前期末に比較して250億67百万円増加し、1兆9,185億98百万円となりました。これは、社債の償還を進めた一方で、資金調達により借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前期末に比較して482億81百万円増加し、6,620億4百万円となりました。これは、利益剰余金が純利益の計上から配当を差し引き増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年11月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	259,128	233,448
受取手形、売掛金及び契約資産	193,178	203,125
有価証券	6,564	5,352
商品及び製品	10,173	11,334
仕掛品	2,877	7,144
原材料及び貯蔵品	5,974	6,341
販売土地及び建物	203,565	215,325
その他	81,516	78,840
貸倒引当金	△1,801	△1,864
流动資産合計	761,176	759,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	544,259	538,630
土地	680,639	757,079
建設仮勘定	20,681	19,002
その他（純額）	139,475	138,235
有形固定資産合計	1,385,056	1,452,948
無形固定資産		
のれん	56,017	53,581
その他	105,242	101,391
無形固定資産合計	161,260	154,972
投資その他の資産		
投資有価証券	70,080	85,564
その他	128,624	127,028
貸倒引当金	△636	△632
投資その他の資産合計	198,068	211,960
固定資産合計	1,744,384	1,819,882
繰延資産	1,693	1,673
資産合計	2,507,255	2,580,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	117,651	124,448
短期借入金	256,519	240,810
1年以内償還社債	87,137	3,137
未払法人税等	15,771	18,194
賞与引当金	17,181	11,584
商品券等引換損失引当金	6,053	6,085
店舗閉鎖損失引当金	—	1,064
その他	261,294	247,042
流動負債合計	761,609	652,367
固定負債		
社債	271,780	314,357
長期借入金	641,474	739,419
退職給付に係る負債	12,389	11,071
その他	206,278	201,383
固定負債合計	1,131,921	1,266,231
負債合計	1,893,531	1,918,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	126,476	126,476
資本剰余金	54,734	55,711
利益剰余金	234,814	264,879
自己株式	△1,199	△1,244
株主資本合計	414,825	445,823
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,797	11,668
繰延ヘッジ損益	40	356
土地再評価差額金	97,122	97,164
為替換算調整勘定	15,114	23,401
退職給付に係る調整累計額	9,225	6,421
その他の包括利益累計額合計	129,300	139,012
非支配株主持分	69,597	77,168
純資産合計	613,723	662,004
負債純資産合計	2,507,255	2,580,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業収益	1,303,496	1,313,883
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	1,059,756	1,061,758
販売費及び一般管理費	175,832	179,790
営業費合計	1,235,588	1,241,549
営業利益	67,908	72,333
営業外収益		
受取利息	3,617	3,241
受取配当金	890	1,693
持分法による投資利益	1,790	1,753
為替差益	1,338	—
その他	2,372	3,818
営業外収益合計	10,009	10,506
営業外費用		
支払利息	8,531	10,590
為替差損	—	367
その他	2,435	3,137
営業外費用合計	10,966	14,095
経常利益	66,950	68,744
特別利益		
工事負担金等受入額	4,473	2,745
固定資産売却益	18	21
投資有価証券売却益	3,737	3,207
受取補償金	—	4,531
その他	1,253	135
特別利益合計	9,483	10,640
特別損失		
工事負担金等圧縮額	4,469	2,719
固定資産売却損	14	25
固定資産除却損	557	728
減損損失	21	19
店舗閉鎖損失	—	1,844
その他	946	1,068
特別損失合計	6,009	6,404
税金等調整前四半期純利益	70,425	72,980
法人税等	22,577	25,306
四半期純利益	47,847	47,673
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,998	7,234
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,849	40,439

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	47,847	47,673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,288	3,985
土地再評価差額金	122	—
繰延ヘッジ損益	245	551
為替換算調整勘定	4,453	8,356
退職給付に係る調整額	△2,889	△2,814
持分法適用会社に対する持分相当額	1,353	410
その他の包括利益合計	1,998	10,489
四半期包括利益	49,845	58,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,708	50,102
非支配株主に係る四半期包括利益	6,136	8,060

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	運輸	不動産	国際物流	流通	ホテル・レジャー	その他	計	調整額 (注) 1、2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
営業収益									
外部顧客への 営業収益	158,146	88,825	605,603	157,606	266,734	26,064	1,302,980	515	1,303,496
セグメント間の 内部営業収益又 は振替高	6,637	18,394	153	1,327	1,780	7,567	35,861	△35,861	—
計	164,784	107,219	605,756	158,934	268,515	33,632	1,338,842	△35,345	1,303,496
セグメント利益	27,778	9,564	9,790	4,445	13,859	2,408	67,847	60	67,908

(注) 1. 外部顧客への営業収益の調整額は、持株会社である当社で計上したものであります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	運輸	不動産	国際物流	流通	ホテル・ レジャー	その他	計	調整額 (注) 1、2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
営業収益									
外部顧客への 営業収益	166,227	105,322	559,956	167,808	287,687	26,436	1,313,437	445	1,313,883
セグメント間の 内部営業収益又 は振替高	6,720	19,212	45	1,820	1,516	9,448	38,764	△38,764	—
計	172,947	124,535	560,001	169,628	289,204	35,884	1,352,202	△38,318	1,313,883
セグメント利益	30,530	11,928	7,870	5,999	14,352	2,072	72,754	△420	72,333

(注) 1. 外部顧客への営業収益の調整額は、持株会社である当社で計上したものであります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務（保証予約を含む。）

前連結会計年度 (2025年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)	
従業員（住宅融資）	269百万円	従業員（住宅融資）	202百万円
その他3社	82百万円	その他3社	59百万円
計	352百万円	計	261百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	58,413百万円	60,066百万円
のれんの償却額	2,597百万円	2,435百万円